

障害当事者講師の紹介窓口・研修実施団体／企業リスト

障害の社会モデルを理解するためには、障害の社会モデルを理解した障害当事者（又はその家族等の支援者）が研修に参画することが重要です。これにより理解を深め、ともに考えることができます。

心のバリアフリーの周知に向けて、障害当事者（又はその家族などの支援者）が講師などとして活躍する研修が増えてきています。以下に紹介窓口や研修を実施している団体や企業について紹介していますので、参考にしてください。



【障害当事者講師の紹介窓口・研修実施団体/企業リスト】

※令和2年3月現在

種別	研修名	内容	窓口
総合研修 ・事業者 内リーダー 養成	交通サポート マネージャー 研修	交通事業者職員向け、接遇・介助技術の習得と 気付きの心を磨く2日間の研修プログラム。事 業者内のリーダー養成の上級は1日のプログラ ム。 ※費用：20,000円(上級10,000円) http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/best/i ndex.html	(公財)交通エコロジー・モビリ ティ財団バリアフリー推進部 電話：03-3221-6673 E-mail： best- sapomane@ecomoto.or.jp
総合研修	サービス介 助士	①サービス介助士：高齢者・障害者との良好な コミュニケーションを築くためのおもてなしの心と正 しい介助技術を身に付ける資格取得研修 接遇ガイドラインに準拠し、 高齢者・障害者への接遇向上とともに、 障害当事者講師との対話から障害の社会モデ ルをもとに職場のバリアについて考えます。 ※費用：41,040円/人+実費相談 ※講師：認定サービス介助士インストラクター (2名で最大20名を担当) ※以下のオプションの追加により当事者参画プ ログラムとなる。 https://www.carefit.org/carefit/ ②障害当事者による障害の社会モデルワークシ ョップ：ワークショップを通して心のバリアフ リーの実践を目指す対話式研修 ※費用：60分80,000円～+実費相談 ※ワークショップ形式のため90分～/60人ま で程度が望ましい ※講師：当事者講師1名+アシスタント講師 ③映像を利用した心のバリアフリー実践講座：障害の 社会モデルの理解、多様な他者とのコミュニ ケーション能力の養成などUD2020行動計 画において位置付けられている心のバリアフ リー実践に重要な事項を体系だって学ぶプログラ ム。監修東京大学大学院教育学研究科附属バ リアフリー教育開発センター ※費用：60分80,000円～+実費相談	公益財団法人日本ケアフィッ ト共育機構 電話：0120-0610-64 E-mail： toiawase@carefit.org 東京事務所：東京都千代田区神 田三崎町2-2-6 大阪事務所：大阪府大阪市中央 区東心斎橋1-7- 30 21心斎橋6F

種別	研修名	内容	窓口
		<p>※ワークショップ形式のため 90 分~/60 人まで程度が望ましい</p> <p>※講師：認定サービス介助士インストラクタ (場合によってアシスタント当事者講師稼働)</p>	
総合研修	ユニバーサルマナー検定	<p>3級では基本的な向き合い方等を、2級では実践的なサポート方法を学ぶ</p> <p>※費用：3級 5,000 円/人、2級 15,000 円/人</p>	<p>(一社)日本ユニバーサルマナー協会 電話：06-6195-4466 http://www.universal-manners.jp/</p>
総合研修	接遇体験型研修	<p>車椅子使用者、視覚障害者、聴覚障害者などさまざまな講師と一緒に体験を通して接遇を学ぶプログラム。依頼側の事情に合わせてプログラムの構築が可能。</p> <p>※費用：15 万円/回(所在地が遠方の場合別途交通費等の諸費用)</p>	<p>特定非営利活動法人東京ユニバーサルデザイン・コミュニケーションーターズ (TUDC) 担当：諏訪正晃 E-mail： barumasaaki@nifty.com</p>
総合研修	当事者講師と考える心のバリアフリー研修	<p>障害当事者の視点で制作した動画を見ながら、障害の社会モデルの考え方を学び、行動へと結びつけるプログラム。依頼側の事情に合わせてプログラムの構築が可能。</p> <p>※費用：研修実施場所と規模により要相談(コーディネート費、講師謝礼、交通費等)</p>	<p>(一財)国土技術研究センター及び(公財)交通エコロジー・モビリティ財団 E-mail：kokorobf@jice.or.jp</p>
総合研修	講師派遣、出前講座、バリアフリー障害当事者リーダー養成研修	<p>障害当事者講師と障害の社会モデルの考え方を学び、行動へと結びつけるプログラム。依頼側の事情に合わせてプログラムの構築が可能。</p> <p>※毎年交通エコロジー・モビリティ財団からの助成金で「バリアフリー障害当事者リーダー養成研修」を実施し、毎年約 25 名を輩出。各地域への講師を派遣。</p> <p>※費用：研修実施場所と規模により要相談(コーディネート費、講師謝礼、交通費等)</p>	<p>特定非営利活動法人 DPI 日本会議 担当：山崎涼子 E-mail： cilkodaira3@hotmail.com</p>
総合研修	障害平等研修、講師養成研修	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の様々な障害(障壁)を見抜き、それを改善していく具体的な解決行動を考える研修。 ・基本はワークショップ型(1-3 時間)だがオンデマンド学習版(個別学習、動画教材：50 分)もある。 ・障害者がファシリテーター(対話の進行役)を務め、発見型学習の方法で進める。障害の社会モデルに根ざした内容。 ・費用：ワークショップ型(4,000-12,000 円/人：内容と時間による)、オンデマンド型(2,000 円/人) ・講師：80 時間の養成研修を受講し「障害の社会モデル」の知識と発見型学習ファシリテーションを獲得している障害者。 	<p>特定非営利活動法人 障害平等研修フォーラム 電話：070-5363-6443 Email: info@detforum.com HP：www.detforum.org</p>

種別	研修名	内容	窓口
総合研修	カスタマーサポート研修 + オプションプログラム	<p>① カスタマーサポート研修：多様な障害当事者と支援者等が講師を担当する研修を中心に各種事業者の現場に即したプログラムを柔軟に組み合わせて提案。</p> <p>https://www.ikikatanodesign.com/ ★人数、時間数、予算に応じ調整可能。 ★費用の目安：要相談</p> <p>② 対話による個別理解研修 障害の社会モデルと合わせて、個別性、障害特性を理解した上で、「その人」の理解を促進し、自分にできることは何か？主体的に考えるプログラム ★費用の目安：120分 受講者20名まで講師5名 10万円。講師1名につき1.5万円加算。九州を中心に活動</p>	<p>(一社) 生き方のデザイン研究所 電話：093-953-6809 E-mail: staffdesign@aqua.ocn.ne.jp</p>
身体障害	当事者参画	<p>研修への障害当事者参画への協力 ※費用：交通費実費、謝金（要相談）</p>	<p>(社福)日本身体障害者団体連合会 電話：03-3565-3399 http://www.nissinren.or.jp/</p>
身体障害	講師派遣	<p>・車椅子使用者を講師として派遣し、当事者の視点や介助者の視点から、車椅子体験 OJT や車椅子介助体験 OJT として、実際に電車、バス、タクシーなどの乗車や食事介助などの演習を実施します。</p> <p>・そのほか、座学の研修会への講師派遣もご相談ください。</p> <p>※費用：研修の開催場所と規模に応じて要相談（コーディネート費、講師謝礼、交通費等）</p>	<p>(公社)全国脊髄損傷者連合会 電話：03-6421-4588 http://www.zensekiren.jp/</p>
視覚障害	講師派遣相談	<p>外部窓口となる団体事務局を紹介し、依頼事項を確認の上、講師派遣の相談に応じます。 ※費用：交通費実費、謝金（要相談）</p>	<p>(社福) 日本視覚障害者団体連合組織部団体事務局 電話：03-3200-0011 E-mail : jim@jfb.jp</p>
視覚障害	どこでも・だれでも・気軽にサポート講座	<p>まちで困っている人を見かけたら？ 特に、駅ホームからの転落事故防止を意識した「声かけサポート」など市民との連携方法を学ぶ</p> <p>*交通エコロジー・モビリティ財団の助成で作成した「どこでも・だれでも・気軽にサポートbook 視覚障害編」を使用します。少人数グループでのワークと視覚障害当事者の体験談、サポート方法のロールプレイあり。</p> <p>*基本は90分コース。120分コースは実技講習つき。</p> <p>★費用の目安：90分、120分ともに15万円。</p>	<p>(一社) 生き方のデザイン研究所 電話：093-953-6809 E-mail: staffdesign@aqua.ocn.ne.jp</p>
聴覚障害	手話教室	<p>交通事業者職員向け、聴覚障害に対する理解を図るため全10回のコースを年1回開催。また、ご要望により講師派遣式も開催。 ※費用：テキスト代実費</p>	<p>(公財)交通エコロジー・モビリティ財団バリアフリー推進部 電話：03-3221-6673 E-mail :</p>

種別	研修名	内容	窓口
			t-takahashi@ecomor.jp
聴覚障害	講師派遣相談	窓口となる団体事務局を紹介し、依頼事項を確認の上、講師派遣の相談に応じます。 ※費用：交通費実費、謝金(要相談)、手話通訳手配	(一財)全日本ろうあ連盟 電話：03-3268-8847 Email:info@jfd.or.jp
知的障害 発達障害	人権研修等	学校、行政、企業に対する人権研修、地域団体主催のイベント等での実演。開催場所に近い団体を派遣。 ※費用：交通費、謝金（要相談）	(公社)全国手をつなぐ育成会連合会「知的・発達障害啓発キャラバン隊」 電話：077-536-5297 E-mail： ikuseikai-bunshitsu@wonder.ocn.ne.jp
発達障害	発達障害対応研修	当事者の経験から、対応の仕方まで幅広く対応します ※費用：要相談	日本発達障害ネットワーク 〒130-0013 墨田区錦糸 2-9-7 澤井ビル 201号室 電話：03-6721-7817 FAX：03-6721-7818
発達障害	心のバリアフリー研修(出前研修)	講師、ファシリテーターとして、以下の研修などを実施。 ①交通事業者向け「発達障害を手掛かりとした心のバリアフリー研修」 ②企業人事担当向け「発達障害を理解すると進むバリアフリー」 ※費用：講師料、別途交通費	発達障害を手掛かりとしたUDコンサルタント 橋口亜希子個人事務所 E-mail： ahinfo@hashiguchi-akiko.com
精神障害	障害理解・接遇対応研修	家族学習会としてアドバイザー（講師）を派遣。全国の事務局が窓口となって派遣要請に応じている。 ※費用：交通費実費、諸経費（要相談）	みんなねっと（(公社)全国精神保健福祉会） https://seishinhoken.jp/events
補助犬ユーザー	“ほじょ犬と学ぶ”心のバリアフリー研修／補助犬受け入れセミナー	①「内閣府公益認定事業“補助犬ガイド士”」養成講座 3種類の補助犬のユーザーと施設管理者、一般利用者の懸け橋となるスキルを持つ人材「補助犬ガイド士」を要請することを目的とする講座。「初級」は誰もが“常識”として求められる基礎的情報を学ぶもの。「中級」「上級」は講義に加えて実技(体験)を行う。 【初級】“ほじょ犬と学ぶ”心のバリアフリー検定（講義） 【中級】サポートガイド検定(講義+実技) <対象：初級を受講された方> 【上級】補助犬ガイド士検定（講義+実技） <対象：初級・中級を受講された方> ※検定料 5,000円/人 ※『講義』のみの実施も可。料金は参加者数に応じて変動。要相談。	(公財)日本補助犬協会 電話：045-951-9221 E-mail： japan@hojyoken.or.jp HP： https://www.hojyoken.or.jp/

種別	研修名	内容	窓口
		<p>②補助犬受け入れセミナー 「盲導犬」「介助犬」「聴導犬」を円滑に受け入れるために必要な知識・方法の習得のためのセミナー。受講者の目的等に応じて対象犬種を設定。</p> <p>※受講料 3,000円/人 ※企業・団体の内部セミナーも可。料金は参加者数に応じて変動。要相談。</p> <p>③カスタマイズセミナー 企業・団体の内部セミナーをプロデュース（セミナーの目的・対象を踏まえて①②を素材に内部セミナーを企画・運営）</p> <p>※セミナーの内容・受講者数に応じて料金は変動。要相談。</p>	
補助犬ユーザー	心のバリアフリー研修、補助犬ユーザー受入研修	<p>当事者講師を基本にオーダーメイドで研修内容を構築。要望に応じてワークショップを実施している。</p> <p>①2020年に向けた心のバリアフリー研修 ②2020年に向けた海外からの補助犬ユーザーの受入れ方研修 ③「補助犬ってなんだろう？」教育プログラム</p> <p>※費用：研修実施場所と規模により要相談(コーディネート費、講師謝礼、交通費等)</p> <p>※開催場所に近い全国の訓練事業者やユーザーの会の紹介も可能</p>	<p>特定非営利活動法人日本補助犬情報センター 電話：045-275-7770 https://www.jsdrc.jp/</p>

※紹介窓口については、国土交通省のホームページで随時更新していきます。